

(様式3)

事業所名 グループホームあぜみち

目標達成計画

作成日: 平成 24年 1月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	今回の大震災によって、災害に対する意識をもっと強く持つ必要があるとの認識はあるが、具体的な流れが周知されているとは言えない状況である。	全職員、又は地域住民との連携の流れを具体的にし、周知してもらえよう取り組む。	ホーム内での災害対策についてのマニュアル作成を行い、全職員に周知する。また、地域住民との連携について、定期的な避難訓練などを通して強化していく。	12ヶ月
2	3	運営推進会議に関して、活発な意見交換ができず、この会議の内容がホームでのサービス向上に活かせるという場面があまり感じられない。	活発な意見交換が期待できる会議の進行を行う。それに準じた委員選任を行う。	運営推進会議の選任委員に、包括支援センターの方を加え、より活発な意見交換ができる場を目指す。	6ヶ月
3	6	家族との関係づくりについて重要性は感じているが、家族の仕事の都合などもあり難しいことが多い。	家族との関係性が途切れることのない関係性の支援、または家族との信頼できる関係性の構築をする。	家族の都合は理解しつつ、ホームとしての積極的な働きかけを行っていく。しかし、あくまでも、家族との信頼関係ができたうえでの働きかけとし、無理強いすることのないよう配慮する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。